



平成 31 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ス ュ ー エ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 齋 藤 公 男
(コード番号：6554 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 吉 川 友 貞
(TEL. 075-229-6514)

平成 31 年 9 月期第 2 四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 11 月 14 日に公表した平成 31 年 9 月期第 2 四半期（累計）の業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 31 年 9 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想の修正（平成 30 年 10 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	3,867	205	206	119	13.76
今回修正予想（B）	3,870	300	305	200	22.93
増減額（B－A）	3	95	99	81	—
増減率（％）	0.1	46.3	48.1	68.1	—
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 30 年 9 月期第 2 四半期）	3,346	242	247	144	16.78

※当社は、平成 30 年 3 月 7 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 4 株の割合をもって株式分割を実施しております。これに伴い、1 株当たり四半期純利益につきましては、株式分割の影響を考慮しております。

2. 業績予想数値の修正の理由

平成 31 年 9 月期第 2 四半期累計期間は、技術者派遣セグメント、コンサルティングセグメントともに、人材需要は引き続き堅調で、売上高はほぼ計画どおり進捗しております。一方、利益面につきましては、技術者派遣単価の上昇等による利益率の改善に加え、予定していた人材採用の遅れ等により人件費を中心として販管費が計画に対し減少したことから、各利益について増加する見込みとなりました。そのため、平成 31 年 9 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想について、平成 30 年 11 月 14 日に公表した連結業績予想における、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益を上記の通り修正いたします。

通期の見通しにつきましては、現時点において平成 30 年 11 月 14 日に公表した業績予想を据え置いておりますが、今後の経営環境及び受注状況等を注視し、業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに公表いたします。

（注）上記に記載しました予想数値は、本公表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上